



充実した11月にするために

学校長 村越 新

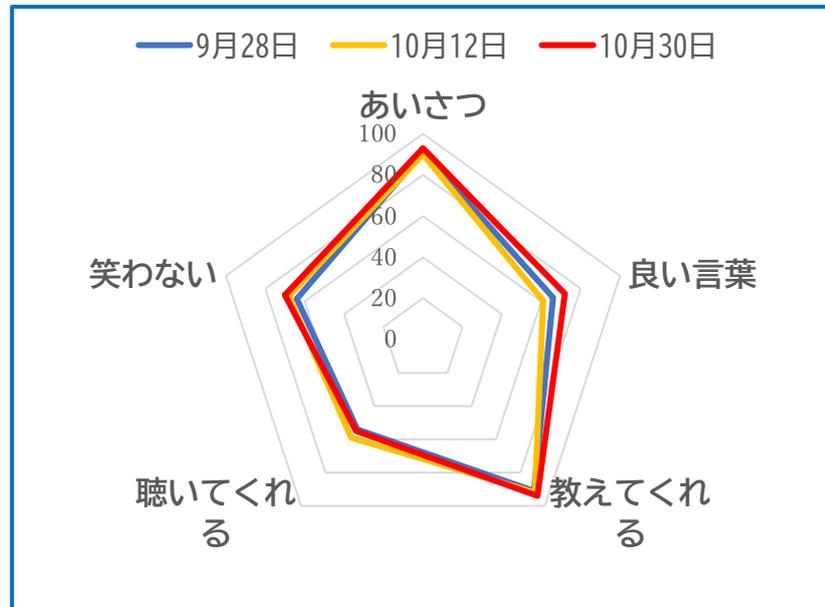
10月に取り組んだ「安心クラス」作りでは、課題が浮き彫りになりました。学校全体で、以下の2点の自己評価が高くなかったのです。

「友達は失敗を笑わない」

「友達は黙って聴いてくれる」

『人は「心的に安全な状態」だと、脳内の思考・注意や、感情のコントロールをつかさどる部分がうまく機能し、思うように行動できる確率が高まる』とされています。

調査結果を受け、改めて、「黙って友達の話が聴くことができるクラス作り」に取り組んでいき、子供たちの力を十分に発揮できる環境を作っていきたいと考えています。



11月の生活目標は、「あいさつと読書で心に栄養」です。担当の職員が、読書の楽しさについて、3つの話を子供たちに伝えました。

- | | | |
|------------------|---|-------------|
| 1 言葉を知ることができる | → | 友達とのトラブルも減る |
| 2 集中力が高まる | → | 考える力も高まる |
| 3 新しい世界を知ることができる | → | 想像力も高まる |

読書やあいさつについては、近くの大人が見本を示すことが大事です。我々大人も、あいさつや読書の姿を子供たちに示していきたいものです。

11月、扇小学校では以下の4点を指導の重点として、子供たちを高めていきたいと考えていますので、ご理解・ご協力をお願い致します。

- 1 子供たちの自己肯定感を高める
- 2 「安心クラス」を作り上げる (特に「黙って聴く」)
- 3 見守ってくれている方々への気持ちよいあいさつができるようにする
- 4 読書するよさを感じられるようにする

学び合い

11月6日（月）は、2年に一度の学校指導訪問でした。西部教育事務所、入間市教育委員会などから30人ほどの先生方に、本校の教育活動をご覧になっていただきました。子供たちが張り切って学んでいる姿を見ていただき、よりよい支援についてのご指導をいただいたのです。

本校でも取り入れ始めている「学び合い」については中田一平教育長から以下のようなお話をいただきました。

○「学び合い」についての効果

- ・ いじめ、不登校減少にもつながる
- ・ 仲間の力を借りて学んでいく授業になる
- ・ 人間として成長する（人格形成につながる）

○入間市が進める「学び合い」

★基本は男女のペア

- ・ 低学年からコの字型の隊形で学習する
- ・ 中学年は4人グループで学習する
- ・ 高学年は探究的な学習を増やしていく

扇っ子については、教育長や西部教育事務所の指導主事から以下のことについて、お褒めの言葉を頂きました。

- ・ 多くの子が集中して学習に取り組んでいる
- ・ 発表者に拍手を送っている子がいた
- ・ 子供がよくあいさつしてくれた
- ・ みんなが楽しく学んでいる授業があった
- ・ すばらしいリーダー性を発揮している子がいた（3年生） など

貴重な一日でしたので、本校の教育活動に必ず生かしていきたいと考えています。

